

(別添様式)



埼玉県環境SDGs取組宣言企業（株式会社 ヤマト 埼玉支店）取組報告

報告年月日 令和7年10月31日

## 1 企業等基本情報

所在地	埼玉県さいたま市岩槻区西原台1-1-10		
電話番号	048-757-1121	URL	<a href="https://www.yamato-se.co.jp/">https://www.yamato-se.co.jp/</a>
業種	08 設備工事業	従業員数	67名
事業内容	建築・土木、空調・衛生、冷凍・冷蔵、上下水道・水処理・温浴に関する設計・施工・管理		

## 2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	<b>【廃棄物】</b> ・事務所内ゴミの分別を徹底。（可燃物、ビン、缶、ペットボトル、段ボール等） ゴミ集積用の専用ハウスを設置して、毎週1回の事業回収車で運搬、処理し、混在廃棄物の減量化に努め、ゴミの管理と適正な処理を行った。 2022/04～事業回収車実績 48回 2023/04～事業回収車実績 48回 2024/04～事業回収車実績 48回  ・工事現場ゴミは、産業廃棄物として処理し、別途専門業者で運搬、処理した。 2022/04～実績 <計 33.5㎡> 廃プラ23.5㎡、その他 10.0㎡ 2023/04～実績 <計 33.5㎡> 廃プラ29.0㎡、その他 4.5㎡ 2024/04～実績 <計 26.0㎡> 廃プラ24.0㎡、その他 2.0㎡	  
2	<b>【3Rの推進】</b> ・Reduce：コピー用紙の裏紙利用、会議資料のペーパーレス化、保存資料のPDF電子化。 ・Reuse：従来保管場所が無かったので処分、廃棄していた工事仮設用資機材（ブルーシート、三角コーン、トラバー等）の再利用を目的とし、2024年10月より倉庫の使用を開始。  ・Recycle：1) 事務所内ゴミの分別、瓶、缶、ペットボトル等の分別の徹底、リサイクルへ。 2) 2025.4月、33年降りに作業着をリニューアル。自然由来の原材料を使用した作業着を採用し、使い終わった作業着はリサイクルできる仕組みを作る。（Bring UNIFORMによる使用済みユニフォームの回収、再資源化。）	
3	<b>【省エネ】【気候変動】</b> ・HV車を積極的導入し、排ガスを抑制、燃費の向上、燃料費の削減をはかる。 CO2排出量を削減し、省エネ、温暖化防止に繋げた。 2022年度 5台導入（車両燃料量 72,294ℓ） 2023年度 3台導入（車両燃料量 71,523ℓ） 2024年度 6台導入（車両燃料量 64,025ℓ）	 
4	<b>【気候変動】</b> ・気候、室温に応じた服装の推奨について、オフィスカジュアルを2024年4月より実施、継続し、定着している。 ・従来のクールビズを継承し、冷房時の室温を28℃に設定。 ・ノーネクタイやポロシャツ等の着用など服装の軽装化。（服装のガイドラインを制定）	  
5	<b>【社会貢献活動】</b> ① 自社所有のAEDを「財団AEDマップ」に登録し、地域の災害緊急時に備えて、設置場所と使用可を地域住民へ公開している。（2F正面玄関 受付に設置）  ② 会社構内の清掃および駐車場に隣接する道路のゴミ拾いを実施。 毎月第1月曜日 8:40～15分程度（2024.4月～3月：計9回）雨中止 2回、1月実施無）	 